

<u>上海情報 2009年6月号</u>

【情報提供】【編集/提供】 (株)葵ビジネスコンサルタンツ

*上海葵 Office;上海日経財務何 内

:021-6473-6398 (日本語専用線)

*東京本部:横田税務会計事務所内

東京都大田区東馬込 1-12-12 横田会計ビル 2F

:03-3775-1220 URL:http://www.aoibc.com

【上海生活】 半年の上海生活から

上海に戻ってきて、約6ヶ月間が過ぎました。3年以上も見ていなかった上海について、 再認識・再発見しました。

* 上海の運転は上品??

上海と「江蘇省や浙江省」の大都市を良く知っている「**日本人ドライバー**」からの一言です。

上海の運転手達は『**交通ルールや運転マナーを守り、時速制限どおり運転している**』と教えられました。そして「江蘇省や浙江省の運転」は、無法状態になっているとの複数の日本人ドライバーからの意見・認識です。上海では相変わらず「**人よりも車を優先**」は変わっていません。今でも、歩道や横断報道を歩いていても自動車やオートバイ・自転車に轢かれそうになって怖い思いをしています。

上海には交通補助指導員が、多くいます。以前は『歩行者だけに』注意を与えていましたが、それが今では自動車やオートバイでも違反していると注意して、交通ルールを指導しています。大変な、大変な進歩です。

* 自動車のナンバー・プレート

上海では自動車のプレートが入札制のため、今年は最低価格が「約 40 万日本円」になっています。そのため、プレートを良く見ると「浙;浙江「蘇;蘇州」「皖;安徽」等の他省で登録されている自家用車を上海市内でも多く見かけます。目分量だと、約 40%まで増加しているようです。 ;上に政策アリ、下に対策アリ!

* 買物には、エコ・バック持参

スーパーやコンビニでも「エコ・バック」は当たり前で、商品を包むことなく、手渡しされます。東京以上に進んでいます。もちろん、有料でバックを販売しています。

その「コンビニ;便利店」も日系だと「ローソン」でしたが、ファミリーマートが商品内容と大量出店、そして良い店舗イメージで独走しそうな勢いです。09 年春に「7/11:セブン・イレブン」が台湾系でヤット、上海に1号店を出して来ました。どうなるか、今後が楽しみな上海のコンビニ業界です。

* 上海の景気

日本の景気ほど悪〈は無いでしょうが、オフィース・ビルだと約 50%は空室です。 多

数の外国企業が撤退したり、規模を縮小したりしています。それでも浦東新区では、オフィース・ビル工事が多数進んでいますから、更なる空室の増加が見られそうです。知名度が高く、日系企業や外資系企業が多数入居しているオフィース・ビルでも、空室が目立っていました。

大学卒業者の初任給で比較すると数年前のピーク時から、「約 1,000RMB」も降下しているようです。08 年の大学新卒業者だと約 13%の人が職に付けなかったと言われ、09 年度だと最悪で 25%~30%まで大卒の無職者が増加するかもしれないと予想されています。

* 禁煙席もあります

中小の地元レストランでも「禁煙席」が登場しています。タバコ好きで『マアー、1 本と勧める』のが挨拶・当たり前で、ホテルでも、公共の待合室でも、お互いにタバコを勧め、勧められる「中国」です。そして、「新幹線:動車組」にも禁煙席が登場してきました。

* 牛丼も食べられます

牛丼ファンの方へは朗報です。上海には「吉野家」も「すき屋」もあります。紅ショウガは取り放題ではありませんが、でも、吉野家には餃子や饂飩があり、すき屋にはカレー丼に福神付けも添えられています。街中の日本料理店で食べるよりも、美味しいメニュー:吉野屋の「饂飩」です。

* 最大の変更

それは、外国人のビザ取得システムかもしれません。以前は、上海で簡単に、楽に、 滞在期間の延長も出来ましたし、Z ビザ「就労ビザ」への変更も可能でした。

上海では、F ビザ「マルチ・ビザ」だと延長期間は 1 回「+30 日間」だけになりました。 そして、「Z ビザ」へ変更する場合、その条件が厳しくなり、難しくなりました。

通常は、日本に一時帰国して、「仮;Z ビザ」を取得して、再度、中国で「正式;Z ビザ」を取得する面倒な形式に変更されています。外国人を雇用するよりも、優秀な中国人を多数雇用させるための政策でしょう。

* 80 后年代

日本で団塊世代が登場して世の中を変えましたが、同じような中国の「新人類」です。自分達に強く誇りと自信を持っていて、確かに、文革世代とは、嗜好や意識と思考、ファッション・センス、国際感覚も全ての面で、マッタク違うと強く認識させられました。学歴も高いので、学校が無かった古い世代(親の世代)よりも給与は高くなっています。 (詳細は、上海情報:08年7月号&9月号を参照してください)

日本人からすると思考や感覚が一致して、話しやすく、理解しやすい新世代の登場かもしれません。 (09年2月の「朝日新聞」or「日経新聞」に中国;80后の若者世代として記事が掲載されていました)

* 日本語雑誌

日本語の無料雑誌は約3誌でしたが、今では約7誌と大幅に増加しています。米国;ニューヨークを抜いて海外で最大の日本人社会を形成している上海らしく、月刊誌だけでなく 週刊タイプも発行されています。

* エレベーターでの挨拶

エレベーター内での出来事です。他者を乗せるためや、先に降ろすために「OPEN」ボタンを押していた場合、以前にはまった〈聞けなかった言葉「謝々:ありがとう」等を約6ヶ月間に2回も聞いてしまいました。中国;上海で「謝々」の言葉を聞くとは、ビックリさせられます。但し、言った人が中国人か、それとも中国語を話す外国籍人かは不明です。

エスカレーターでの「右側立ち」「左側歩き」に関しては、表示されていますが、今一、守られていません。そのためか、2010年の上海万博までに改善したいとエスカレーターでのキャンペーン「左行右立」が開始されました。

* 上海ビル景色

東京と比べると個性的で、奇抜なデザインのビルが多いです。地震が無い事を前提にしているためか、建設期間も短く、丸型・三角形・ロボット型・球形と多彩なデザインが揃っていて、素人でもビルを眺めるだけで楽しくなる街:上海です。その中で、単純な箱型ビルを見つけますが、それは古い時代に立てられたタイプでした。これこそが資本主義なのでしょか、時代と共に変わるビル・デザインです。

(F;記)

OVTA アドバイザー